

消費者が意見を伝えるときのポイント

～カスタマーハラスメントをしないために～

ひと呼吸、置きましょう！



事業者の
説明も
聞きましょう！

言いたいこと、要求したいことを「明確」に、
そして、「理由」を丁寧に伝えましょう！

以下の行為はカスタマーハラスメントになる可能性があります。



長時間の拘束



過度な要求



暴言



SNSへの投稿

このほか、

身体的・精神的な攻撃

威圧的な言動

土下座の要求

継続的・執拗な言動

拘束的な行動

差別的な言動

性的な言動

従業員個人への攻撃、要求

もカスタマーハラスメントに該当すると考えられます。

働く人もあなたと同じ「人」です。

お互いに尊重し合うことが大切です。
意見の伝え方には留意しましょう。